

RSD-SUNMAX-QS シリーズ 80W A タイプレーザー電源の GS/RS 用レーザー電源搭載

80W A タイプのレーザー電源を搭載する RSD-SUNMAX-QS シリーズに GS/RS 用レーザー電源を搭載する改造につきましては、原則的にはレーザー加工機機体を弊社にお送りいただき、弊社にて改造を行うセッドバック修理対応となります。しかし、ユーザー様自身が GS/RS 用レーザー電源を購入し換装することもできないわけではありません。

RSD-SUNMAX-QS シリーズ 80W A タイプレーザー電源搭載機に GS/RS 用レーザー電源を搭載するには、下記の改造が必要です。

ユーザー様が換装を行う場合は、以下の項目に対処してください。なお、改造に関する問い合わせについては対応できませんので、予めご了承ください。

また部品・工具の供給または貸与、改造結果の保証等、サポートは一切行いません。あくまで自己責任で行ってください。

なお、交換用に、GS/RS 用レーザー電源を購入する際は、「GS/RS レーザー電源ユニット 80W 用 A タイプ (カソードコネクタ付き)」を注文してください。

配線、コネクタの変更

QS シリーズ 80W A タイプ レーザー電源は、6 ピンコネクタと、3 線の端子台で接続します。

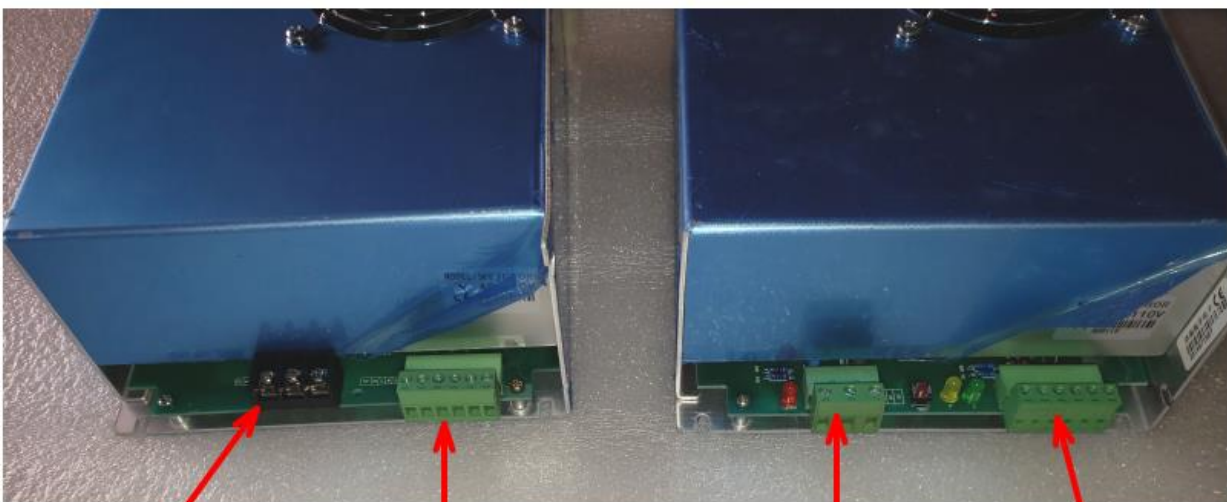
GS/RS 用レーザー電源は、3 ピンおよび 6 ピンコネクタで接続します。

今回の説明では、3 線の端子台から 3 ピンコネクタに変更する際、作業を簡略化するためにコネクタ用のピンを使用せず、撚り線を直接コネクタに差し込み固定します。

コネクタ用のピンについては、弊社からの提供はありません。コネクタ用のピンを使用したい場合は、各自用意してください。

QS用 80W Aタイプ レーザー電源

GS/RS用 80W Aタイプ レーザー電源



3線端子台

6ピンコネクタ

3ピンコネクタ

6ピンコネクタ

6 ピンコネクタ

6 ピンコネクタのピン配置は異なるため、ピン配置の変更が必要になります。製造ロット、機種により、接続されている配線の位置が異なる場合がありますので、ピンの位置で説明します。

コネクタのピン配置は下図のように変更になります。

QS用

5V	H	L	P	G	IN
----	---	---	---	---	----



GS/RS用

H	L	P	G	IN	5V
---	---	---	---	----	----

したがって、ピン接続は、下図のように変更してください。一番左の配線を一番右に移動させ、その他はひとつずつ左へずらします。

QS 用



GS/RS用



3線端子台→3ピンコネクタ

接続する位置は同じです。

QS用

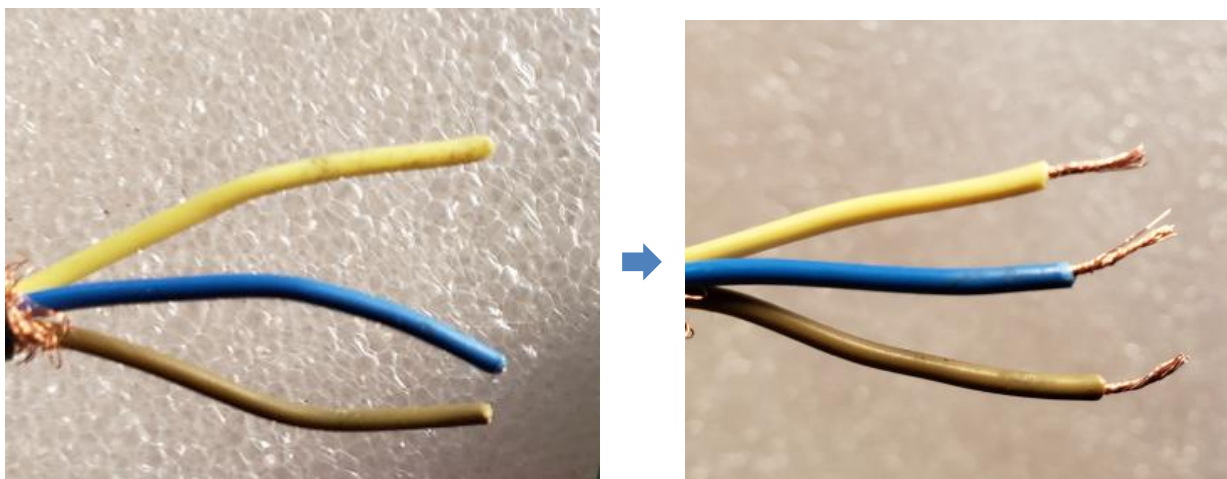
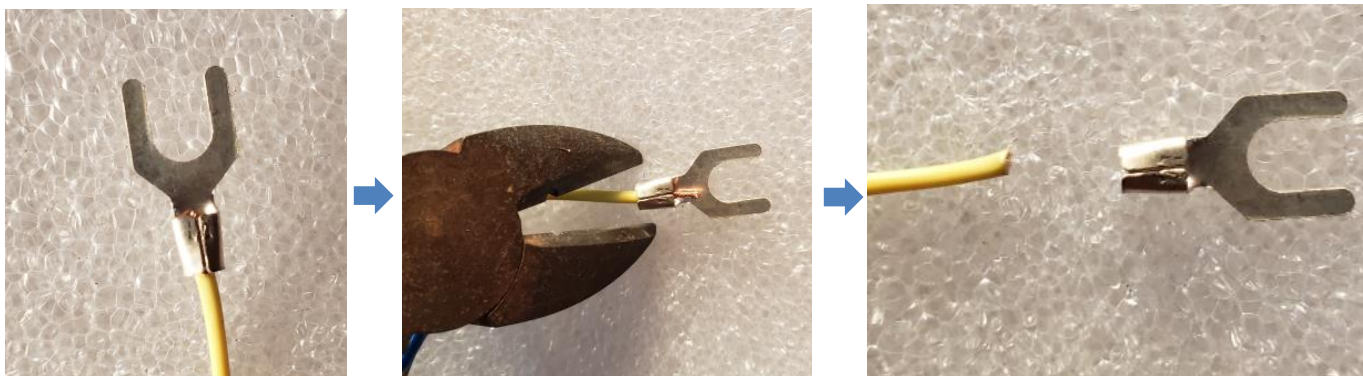
FG	AC	AC
----	----	----



GS/RS用

FG	AC	AC
----	----	----

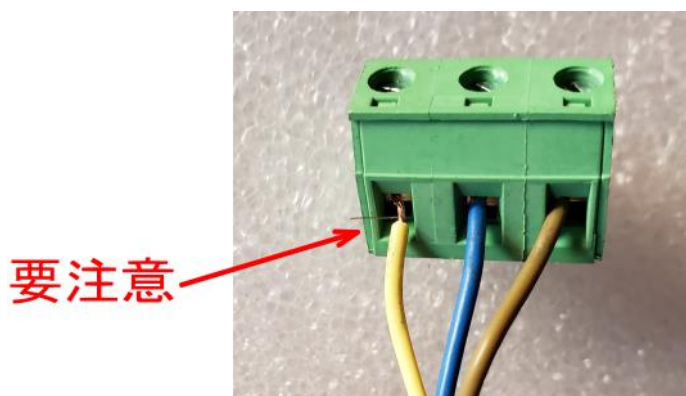
まだ QS の配線の端子をニッパーで切断し、3本の線の先端を各自 5mm 程度被覆をむきます。



ピンの位置を間違えないように、コネクタに差し込み、固定します。



撚り線がはみ出していると感電やショートの可能性があるので注意してください。



コネクタに3本の線を固定したら、GS/RS用レーザー電源の3ピンコネクタに挿してください。

カソード線コネクタ

次にカソード線コネクタを変更します。QS 用と GS/RS 用は、コネクタの形状が異なります。再びレーザー電源の交換が必要になることも考えて、レーザー電源側ではなく、機体側のコネクタを変更し、今後改造無しで GS/RS 用のレーザー電源を使用できるようにします。

カソード線コネクタはレーザー電源の背面にあります。



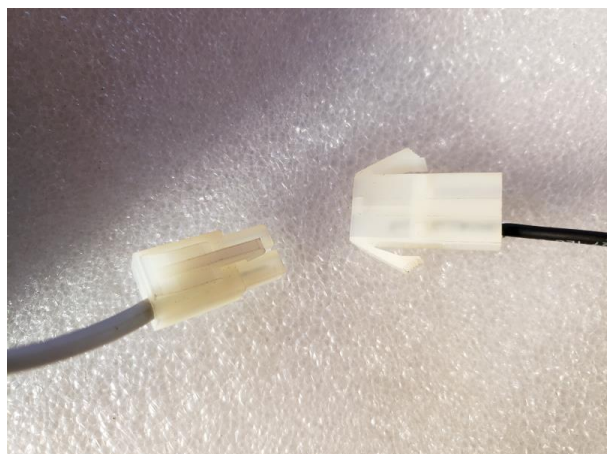
QS レーザー電源は 2 ピンですが、GS/RS 用は 1 ピンです。



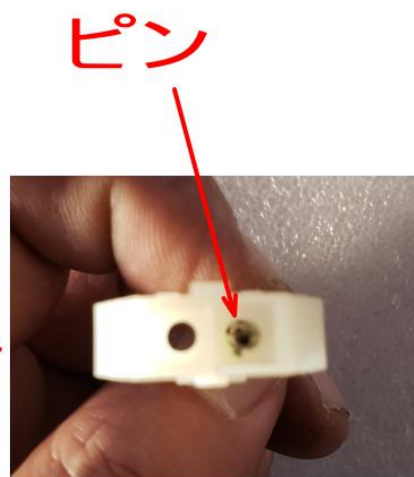
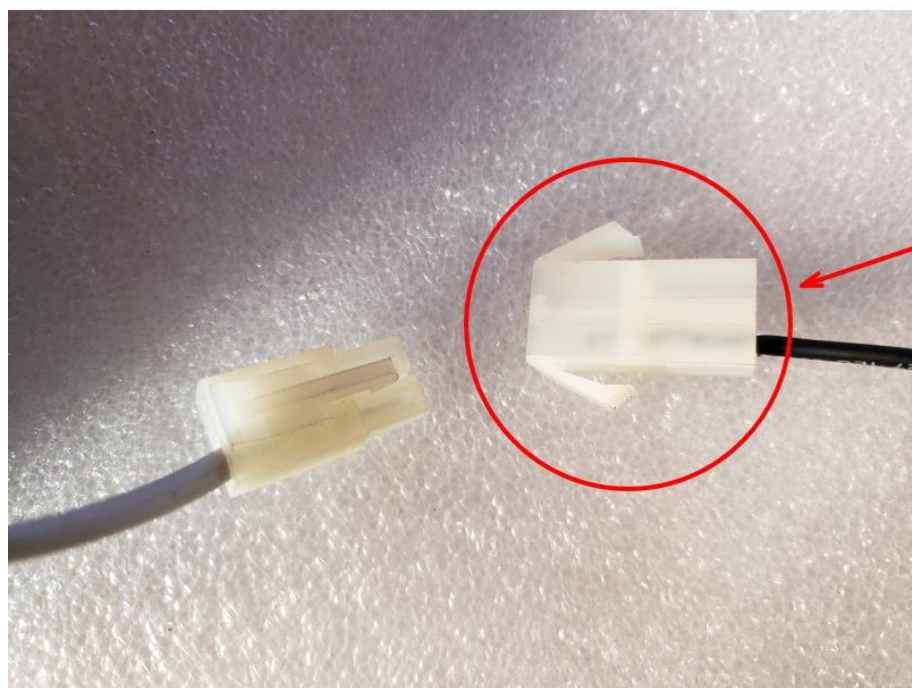
「GS/RS レーザー電源ユニット 80W 用 A タイプ (カソードコネクタ付き)」を注文した場合、機体側のカソード線コネクタが付属します。現在の QS 機のカソード線のコネクタを付け替えてください。

手順

まず、カソード線コネクタを外します。



そして機体側のピンを外します。



ピンは、ふたつの爪で引っかかっているだけなので、精密ドライバーを差し入れて爪を少し押し込んでやれば、ピンは簡単に外れます。



ピンが外れたら、付属の GS/RS 用コネクタに差し替えてください。



これで QS シリーズに GS/RS 用レーザー電源が取り付けられます。

注意)

- ・作業時は、レーザー加工機の電源コンセントを抜いてから行ってください。